



# 2015年3月期 第1四半期決算説明会

井関農機株式会社

代表取締役 多田 進  
専務取締役

2014年8月8日

# 目次

1. 2015年3月期 第1四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2015年3月期 業績予想
4. トピックス

# ※当社四半期業績の留意点

## 連結各社の決算期

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
a	国内販売会社:12社 営業関連1社、 インドネシア生産子会社	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期					
b	井関農機 製造・部品関連:7社 その他連結対象子会社3社				第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
					第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
連結決算					第1四半期 a 1-3月 b 4-6月			第2四半期 a 4-6月 b 7-9月			第3四半期 a 7-9月 b 10-12月			第4四半期 a 10-12月 b 1-3月		

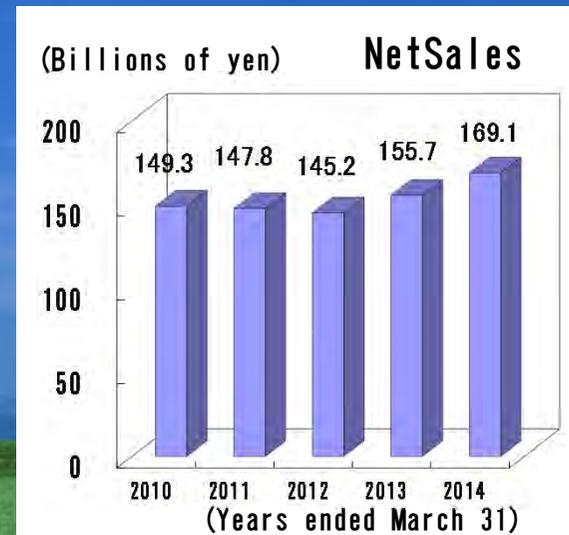
# 連結決算期統一について

## 決算期統一までの流れ

年度	決算	期間
2014年度[第91期]	これまで通り	2014年4月～2015年3月
2015年度[第92期]	9か月決算	2015年4月～12月
2016年度[第93期]	1-12月決算	2016年1月～12月



# 1. 2015年3月期 第1四半期業績の概要



# 第1四半期業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	13/3期 1Q	14/3期 1Q		15/3期 1Q		前年 同期比 増減	15/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	340	348	100.0	492	100.0	+144	490	+ 2
(国内)	297	291	83.6	435	88.3	+144	436	△ 1
(海外)	43	57	16.4	57	11.7	0	54	+ 3
売上総利益	114	114	32.9	133	27.1	+19	131	+ 2
販管費	102	105	30.2	113	23.1	+ 8	112	+ 1
営業利益	12	9	2.6	20	4.0	+11	19	+ 1
経常利益	12	13	3.7	18	3.7	+ 5	18	0
四半期純利益	15	16	4.6	13	2.5	△ 3	12	+ 1

\*国内販売会社・井関農機(常州)有限公司 他

\*井関農機・国内製造会社 他

累計：1～3月

累計：4～6月

# 国内売上高の内訳

(単位：億円)

		13/3期 1Q	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比 増減	備考	15/3期 1Q 計画	計画比 増減
農業 関連事業	農業機械							
	整地機	83	89	116	+27	トラクタ：+24	117	△ 1
	栽培機	28	28	36	+ 8	田植機：+7	36	0
	収穫調製機	41	42	67	+25	コンバイン：+18	67	0
	計	152	159	219	+60		220	△ 1
	作業機	38	43	71	+28		71	0
	部品	25	25	33	+ 8		33	0
	施設工事	27	6	27	+21	大型物件：+14	27	0
	その他農業関連	55	58	85	+27		85	0
	計	297	291	435	+144		436	△ 1
その他事業 計	0	0	0	0		0	0	
合計	297	291	435	+144		436	△ 1	

# 海外売上高の内訳

(単位：億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比 増減	備 考	15/3期 1Q 計画	計画比 増減
北 米	14	27	21	△ 6	トラクタ：-6	24	△ 3
欧 州	9	9	21	+12	トラクタ：+6 芝刈り+6	18	+ 3
中 国*	11	12	6	△ 6	田植機：-5 移植機：-1	6	0
その他アジア	2	3	2	△ 1	トラクタ：-1	1	+ 1
オセアニア	1	1	1	0		1	0
製品 計	37	52	51	△ 1		50	+ 1
部品その他	6	5	6	+ 1		4	+ 2
合 計	43	57	57	0		54	+ 3

\*中国の売上は1～3月の実績

# 営業利益

(単位：億円、%)

科 目	13/3期 1Q	14/3期 1Q		15/3期 1Q		前年 同期比 増減	15/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	340	348	100.0	492	100.0	+144	490	+2
売上原価	226	234	67.2	359	72.9	+125	359	0
売上総利益	114	114	32.8	133	27.1	+19	131	+2
販管費	102	105	30.2	113	23.1	+8	112	+1
営業利益	12	9	2.6	20	4.0	+11	19	+1

## 【営業利益 前年同期比増減内訳】

・ 為替を含む増収による粗利増	: +32
・ 4-6月実売減による生産・出荷粗利減	: Δ11
・ その他	: Δ2
・ 販管費の増	: Δ8
	<hr/>
	+11

# 経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比 増減	15/3期 1Q 計画	計画比 増減
営業利益	12	9	20	+11	19	+1
金融収支	△2	△2	△2	0	△2	0
その他営業外収支	3	6	0	△6	1	△1
経常利益	12	13	18	+5	18	0
特別利益	2	0	6	+6	7	△1
特別損失	△1	0	0	0	0	0
税前利益	13	13	24	+11	25	△1
税、税調整額	2	3	△11	△14	△13	+2
四半期純利益	15	16	13	△3	12	+1

※前年同期比増減内訳

[その他営業外収支]	為替評価損益	: △6
[特別利益]	持分変動利益等	: +6
[税・税調整額]	販社増益での税負担増等	: △14

# バランスシート

(単位：億円)

科 目	12/6	13/6	14/6	前年同期末比 増 減	14/3
現金・預金	89	97	98	+ 1	82
売上債権	368	383	343	△40	416
棚卸資産	428	435	418	△17	433
(うち製品在庫)	(273)	(276)	(251)	(△25)	(261)
その他流動資産	46	42	41	0	46
固定資産	893	943	1,061	+118	999
<b>資産合計</b>	<b>1,824</b>	<b>1,900</b>	<b>1,961</b>	<b>+61</b>	<b>1,976</b>
仕入債務	457	425	461	+36	475
借入金・社債	508	521	469	△52	444
その他負債	269	311	344	+33	370
(負債計)	(1,234)	(1,257)	(1,274)	(+17)	(1,289)
純資産	590	643	687	+43	687
(うち利益剰余金)	(90)	(124)	(172)	(+48)	(172)
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,824</b>	<b>1,900</b>	<b>1,961</b>	<b>+61</b>	<b>1,976</b>



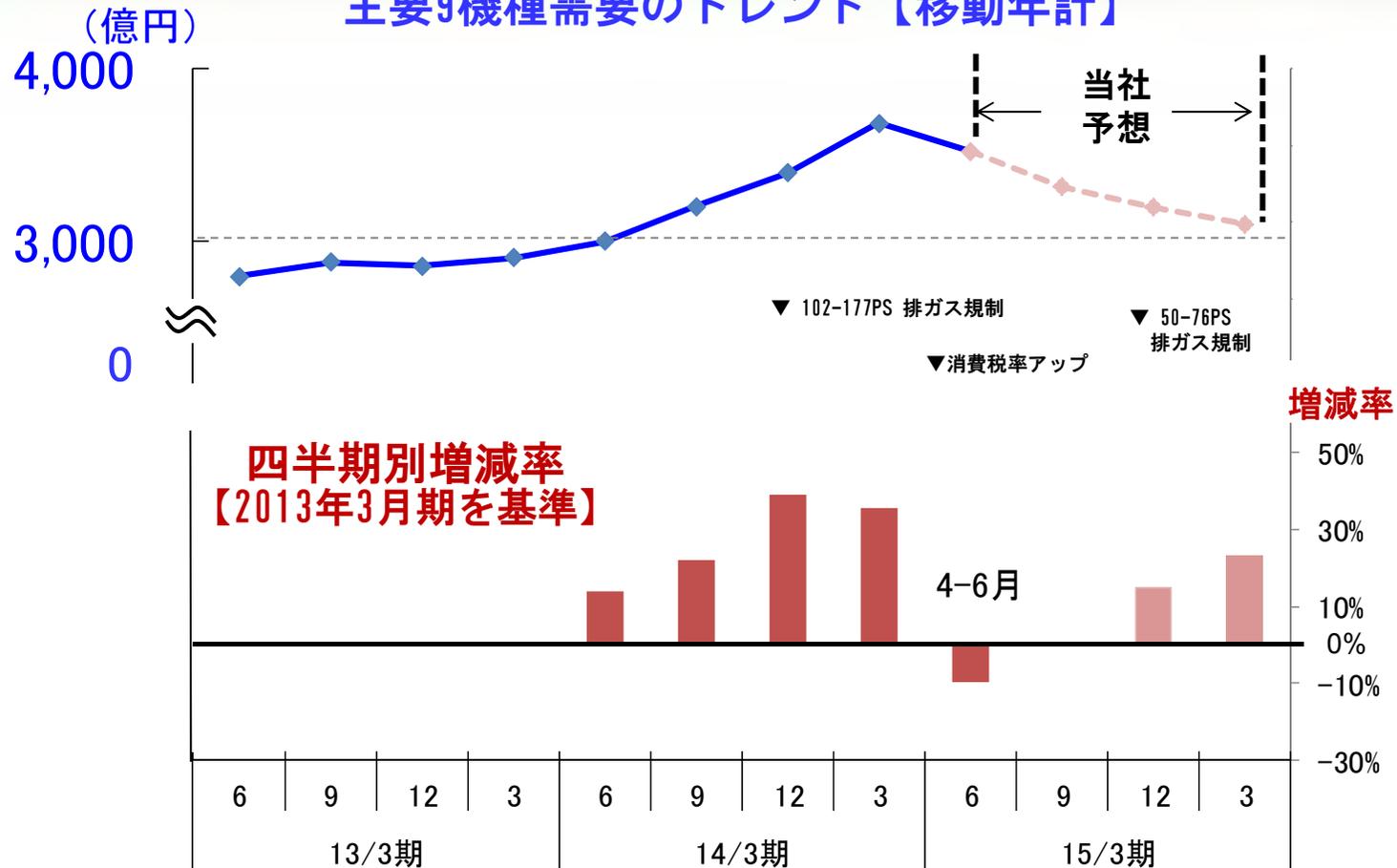
## 2. 国内外市場の動向



国内向け新型トラクタTJV3、TJWシリーズ  
62～120馬力

# 国内 農機市場の状況

主要9機種需要のトレンド【移動年計】



出所：【需要】日農工出荷統計

# 国内 農機出荷と当社状況

主要9機種 前年伸長率（金額、移動年計） （単位：％）

		12/6	13/6	14/6
業界	（出荷金額）	104	107	117
当社	（出荷金額）	102	106	111

# 90周年新モデル追加(2013-2014年)

トラクタ



コンバイン



田植機



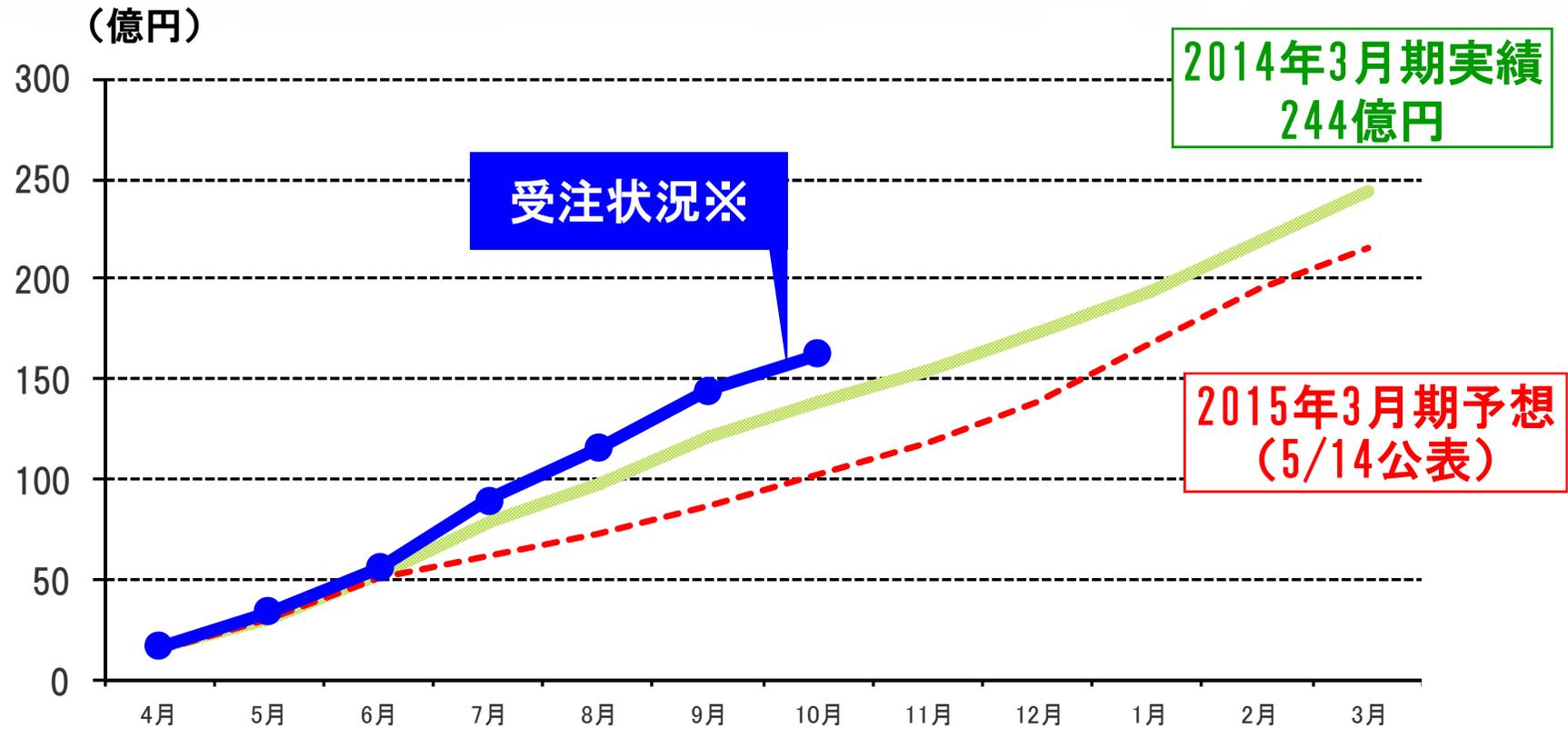
← 大型機 →

# 創立90周年キャンペーン

## <90周年特別仕様機の投入>



# 海外 製品売上の直近状況



※15/3期受注 (4~10月)

4~6月は出荷実績、7-10月は受注状況

なお、中国は現地法人連結除外前の1~3月販売実績を4~6月に表しています。



# 海外市場の動向（北米）

## 1. 北米トラクタ市場の動向

コンパクトトラクタ、ユーティリティトラクタ共に前年を上回る需要で推移

出所：AEM統計  
（米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers）

（単位：千台）

区分（PTO馬力）		2013	2014	伸長率
		1～6月	1～6月	
コンパクト (40hp以下)	米国	56	59	107%
	カナダ	7	7	100%
		63	66	106%
ユーティリティ (40hp以上、100hp以下)	米国	28	29	104%
	カナダ	3	3	106%
		31	32	104%

四捨五入のため増減で一致しないものがある

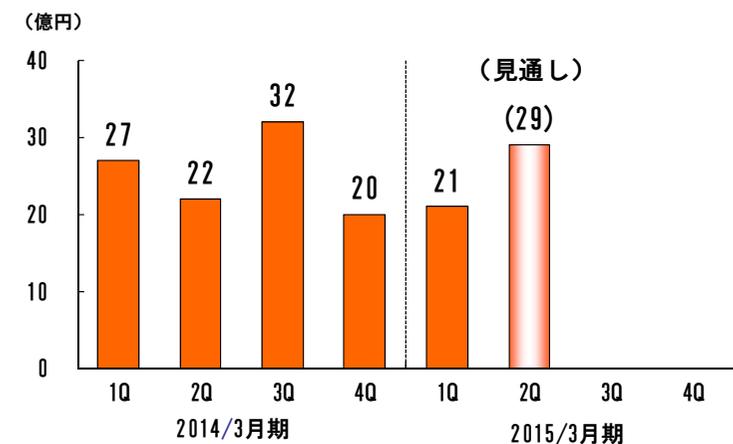
## 2. OEM先の状況

- 1-6月の実売は、コンパクトトラクタ、ユーティリティトラクタともに前年上回る。

## 3. 当社の状況

- 4-6月までの出荷は、ユーティリティトラクタの投入効果が一巡したことなどから前年同期を下回る。
- 10月までの受注は、ユーティリティトラクタの実売の伸びに連動し計画を上回り推移。

## 北米向け当社売上高の推移



# 海外市場の動向（欧州）

## 1. 欧州市場の動向

暖冬の影響で需要伸び悩んだが、足元の春需要は好天により良好なスタート

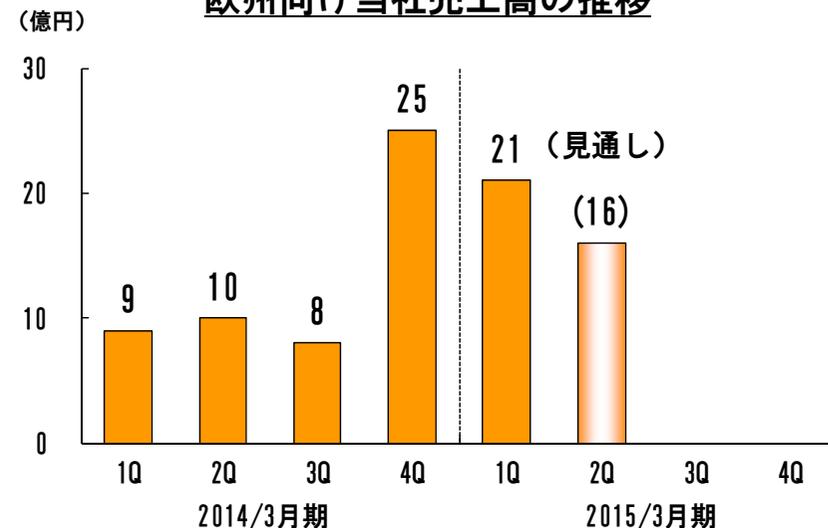
## 2. 当社の状況

- ・ 販売代理店の1-5月累計実売は、欧州全体で前年を上回って推移
- ・ 当社受注状況も、前年・計画共に上回って推移



モデルチェンジ機の投入、新商品の販売推進、90周年キャンペーンを展開し、前期比増の売上を見込む

欧州向け当社売上高の推移



# 欧州での売上拡大に向けて

フランスは、欧州最大の市場のひとつ



フランス「ベアル社」を100%子会社化

## ベアル社について

- ・ 設立後85年の歴史を持ち当社との40年以上の良好な関係
- ・ フランス国内に広範なディーラー網
- ・ フランス国内における高いプレゼンス



欧州事業の基盤強化と売上拡大



# 海外市場の動向（中国）

## 1. 市場の動向

■中央政府補助金 (億元)

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014年
20	40	130	155	175	215	217.5	第1期 170 年間 230(予想)

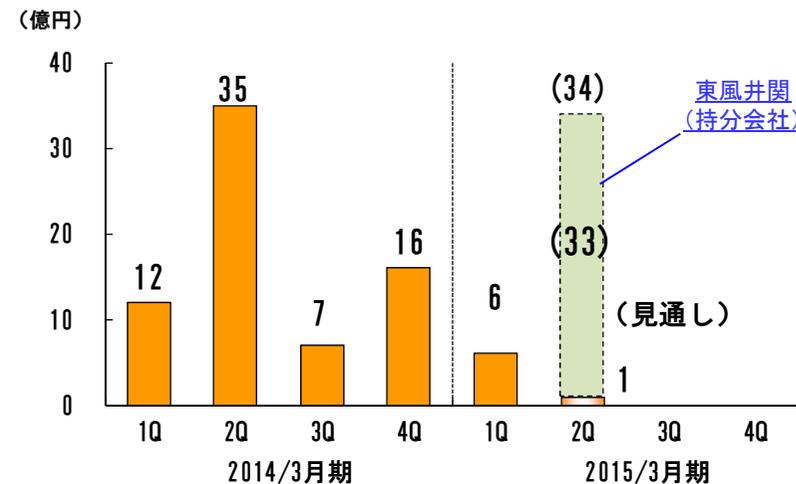
東北地域、2年連続の不作により需要減  
政府補助金政策の発表の遅れ・政策の変化により、需要停滞

## 2. 当社の状況

足元の実売は苦戦

需要期のコンバイン・不需要期の田植機販売の拡大、販売代理店強化で挽回を図る

中国向け当社売上高の推移



# 中国市場での売上拡大に向けて

## 中国政府方針 有力農業機械メーカーの育成



- 1) 東風井関と井関農機(常州)の事業統合完了(5/27)
- 2) 中国事業合同会議開催(7/14-15)
- 3) 新工場建設(襄陽市)
  - 土地購入調印式(7/15)
  - 敷地面積：約38万㎡
  - 竣工予定：2015年末
  - 生産予定機種：  
汎用コンバイン、歩行田植機、トラクタ等



# 海外市場の動向（アセアン）

## 1. 当社の取組み

- タイ販売会社（2014年1月より本格展開）
- 各国への展開
  - ・ 現地試験の実施（タイ、ベトナム、インドネシア）
- 新商材の投入
  - ・ 汎用コンバインの限定販売（インドネシア）
  - ・ 歩行田植機の限定販売（ベトナム）

競争力のある商品ラインナップを展開し、販売拡大を狙う





# 3. 2015年3月期 業績予想



国内向け新型田植機 NPシリーズ  
5条～8条植

# 2015年3月期 業績予想

(単位：億円)

科 目	13/3期		14/3期		15/3期 予想※		前年同期比 増減	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期
売上高	804	1,557	825	1,691	830	1,650	+ 5	△41
(国内)	694	1,330	694	1,429	720	1,420	+26	△ 9
(海外)	110	227	131	262	110	230	△21	△32
営業利益	41	51	42	74	28	55	△14	△19
経常利益	38	54	49	83	26	51	△23	△32
当期純利益	30	40	32	64	13	26	△19	△38

想定為替レートは、米ドル：101円 [据置き]、ユーロ：140→137円

※8月6日公表予想



## 4. トピックス



欧州向け大型乗用芝刈り機  
SF438/450

# ICTを用いた植物工場・農業機械

## 植物工場の高度化 【植物生育計測装置】 <愛媛大学との共同研究>



# 将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
  - ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
  - ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
- 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。